

# アルカスSASEBO COMPASS

[アルカスSASEBO 情報誌:コンパス]

秋  
2019  
10→12

アルカスSASEBO COMPASS

## 藤原道山 × SINSKE

—尺八—

—マリンバ—



秋 2019 10→12 令和元年10月1日発行 【編集・発行】公益財団法人 佐世保地域文化事業財団

### アルカスSASEBO ジュニアオーケストラ通信 Vol. 29

今年も「アルカス九十九島音楽祭」に出演したジュニアオーケストラ。オープニングアクトにふさわしい元気でフレッシュな演奏をお届けしました。暑い夏にたくさん成長した団員たちの様子を団員副代表の山本琉加さんが教えてくださいませよ♪

団員副代表  
山本 琉加(高1/ヴァイオリン)

アルカス九十九島音楽祭では、ライオンキングやパールギョウトを演奏しました。普段あまり演奏できないポップスはとても楽しく、お客様の笑顔が見れて嬉しかったです。4月に今まで引っ張って来てくれたたくさんの先輩団員が退団し、練習への熱の違いに不安と焦りでいっぱいでした。1つ大きな演奏会を終え、ジュニアオーケストラフェスティバルで出会った全国のジュニアオーケストラの素晴らしさに刺激を受け、今はどんどんエンジンがかかっています。これからさらにレベルアップできるように頑張ります！



共催:佐世保市、佐世保市教育委員会  
文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

私達は、アルカスSASEBOジュニアオーケストラを応援しています。

- 社会医療法人財団白十字会
- 税理士法人 村田経理事務所
- 和信産業株式会社
- 親和銀行
- 佐世保南ロータリークラブ
- 三精テクノロジーズ株式会社
- させぼ夢大学
- 山形佐世保法人会 豊原会
- 株式会社 モノロード
- 株式会社 豊味館
- みなと建設株式会社
- 株式会社 岩永造園
- 249 有限会社 西九州舞台
- MCS ヒビノアークス株式会社
- TOSHIBA
- 髯マゴオリ

アルカスSASEBOでは、ジュニアオーケストラをご支援いただくスポンサー制度を設けております。詳しくはお問い合わせください。

#### 公益財団法人 佐世保地域文化事業財団

〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町2-3  
TEL0956-42-1111 FAX 0956-24-0051  
[営業時間] 午前10時～午後6時30分  
(施設申し込み、チケット販売・予約、アルカスクラブ受付)  
※第2・4水曜日、年末年始(12月29日～1月3日)は休館となります。



私達は、アルカスSASEBOの文化事業への協賛を通して地域文化の振興を支援するオフィシャルパートナーです。



### ARKAS CLUB INFORMATION

アルカスSASEBO 文化茶話 スペシャル  
本公演のプログラムの聴きどころなどをたっぷりとお楽しみください!

#### 「チェンバー・ソロイスト・佐世保」を100倍楽しむレクチャー&コンサート

ヴァイオリニスト豊嶋泰嗣を音楽監督に迎え開催しているアルカスSASEBOオリジナル室内オーケストラ「チェンバー・ソロイスト・佐世保」。2月の開催を前に、音楽監督と旗揚げメンバーのチェンバロ奏者中野振一郎さんをお迎えし、今年のプログラムに込めた想いや聴きどころなどをお話と演奏を交えながらお届けします!本公演の予習としても、是非ご参加ください!



12月20日(金)

開場18:00 / 開演18:30 (20:00終演予定)  
■中ホール

【全席自由】 ゴールド・オレンジ会員 / 無料 ホワイト会員 / 500円

一般 / 1,200円 学生 / 500円

〈出演〉豊嶋泰嗣(ヴァイオリン)、中野振一郎(チェンバロ)  
〈予定曲目〉バッハ、モーツァルト、メンデルスゾーン作品より

文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

アルカスクラブ 一般ブレイガイド 同時発売:10月5日(土)

#### アルカスクラブ会員募集!!

ホワイト	オレンジ
入会金/無料 年会費/500円	入会金/500円 年会費/3,000円
①チケット5%OFF	①チケット10%OFF
②割引購入枚数 2枚	②割引購入枚数 2枚
③会員先行販売(窓口のみ) 一般発売日から電話予約可能	③会員先行販売(窓口・電話予約)
④情報誌「コンパス」年4回送付	④情報誌「コンパス」年4回送付
会員先行販売 一般発売よりも早く購入できます。	チケット割引 5%~10%OFF
希望者全員にFAX・メールで 新着情報のご提供	会員優待 会員限定企画
アルカスクラブ会員登録すると... 協力店での優待サービス!	

※チケットの割引サービス及び先行販売・予約はアルカスSASEBOが指定する催し(公演)が対象となります。※催し(公演)によってはチケットの発売枚数に制限がある場合もありますので、予めご了承ください。

WEB ▶ 最新の公演情報はアルカスSASEBOホームページをご覧ください。

MAIL ▶ メール会員も募集中!最新のチケット発売情報がお手元に届きます。

f ▶ Facebookもやってます。「いいね!」を押してお気に入り登録を。

地魚と旬菜  
雑魚屋 下京店  
営業時間 昼/11:30~14:30  
夜/17:30~24:00  
TEL.0120-716-555 Tel.0956-37-0551

ワインがぶのみパール  
ZACCO [雑魚屋1F]  
営業時間 17:30~24:00  
金・土・祝日前夜 17:30~2:00  
Tel.0956-24-9005

(株)フードプラス・ホールディングスはアルカスSASEBOのコーポレートパートナーです。

藤原道山  
×  
SINSKE

# 尺八とマリンバによる世界最小オーケストラ

二つの楽器の可能性を引き出して新たなサウンドを作りたいたい

10才で尺八をはじめ、人間国宝である初代山本邦山氏に師事されたということですが、尺八を演奏しようと思ったきっかけは？

小学校の頃、リコーダーが好きでした。我が家は祖母、母が箏を教えており、常に和楽器の音が流れているような家でしたので、リコーダーを演奏している私を見た祖母が、尺八をやらせてみてはと勧めたのがきっかけです。

尺八の魅力とはなんですか？

あたかも声のようにダイレクトな表現ができ、多彩な音色が出る、ミラクルな楽器です。私は、伝統音楽のライブのほかにも、さまざまなジャンルのアーティストの方々やオーケストラと一緒に演奏したり、子ども向け番組への出演、映画や舞台音楽の制作にも携わっていて、いろいろな方法でその魅力を発信しています。

SINSKEさんの演奏活動は2012年から行っているとのことですが、デユオを組んだ経緯は？

テレビ番組で共演したのがきっかけ。お互い自分の楽器で新たな世界を切り拓いていきたいという思いも合致し、二つの楽器の可能性を引き出して新たなサウンドを作りたいと思うようになりました。

和楽器・尺八と打楽器・マリンバという組み合わせですが、その特徴はどう感じていますか？

およそ3mあります。そして高音から低音まで幅の広い音域を持っていて、高音はコロコロとした可愛らしい音、低音は包み込むような懐の広い重低音をパイプから生み出してくれます。初心者の方でも、撥を持っていただき、軽く叩くだけで、ある程度の綺麗な楽音が出せる取っ付き易さも魅力ですし、また突き詰めていけば、叩き方や叩く撥を変えていくことによって、まったく違った音世界を作り出していけることです。

打楽器・マリンバと和楽器・尺八という組み合わせですが、その特徴とは？

尺八の「竹」、マリンバの「木」、この二つの材質が織りなす共鳴は、天然素材ならではのモノ。どうして今までこんなに共鳴できる楽器同士がデユオで演奏されてこなかったのだらうと不思議に思う程、楽器が響き合い音は優美に



藤原道山(尺八演奏家)

尺八とマリンバによる世界最小オーケストラと銘打って活動しています。二つの楽器からオーケストラのように多彩な音を生み出していきたい、そして、オーケストラの作品も二人だけで演奏したい、そんな思いが詰まっています。他にもオリジナル作品からクラシック、ジャズ、歌謡曲、ポップスなどさまざまな音楽を展開しています。

SINSKEさんほどのような方ですか？

とても真面目で練習熱心、音楽に対する情熱も並々ならない。凝り性で、何か始めるとのめり込み、その姿は恰も修行僧のようなストイックさを持っています。料理もお酒も大好きで、その話になると止まりません。あ、私めか(笑)。

デユオで活動されている中で印象的なエピソードをお教えてください。

組曲「風神雷神」というオリジナル作品があ

藤原道山さんほどのような方ですか？

昇華していきました。僕たちの生み出す空気は誰にも真似のできない空間。呼吸からアイコンタクトまで、常に生きている空気を味わっていただけだと思います。

佐世保の街に対してどのような印象をお持ちでしょうか？

オランダにはよくレッスンを受けに行ったり、コンクールを受けにいたり僕にとってはとても大事な場所です。その後、日本に帰国し、オランダといえば、「ハウステンボス」、「ハウステンボス」といえば「佐世保」を連想してしまいます。なので、佐世保に伺えることがとにかく嬉しいですね。

最後にメッセージをお願いします。

即興演奏も大事にしている僕達にとって、お客様の雰囲気や、二人の作り出す空気というのもいいステージを作るための大事な要素の一つ。お客様の笑顔と、空気を吸い込んでまた新たな世界を作り出せる貴重な機会を大事にしつつ、皆様にお会いするのを心より楽しみにしています！

## 「竹」と「木」、2つの天然素材が織りなす共鳴

13才から打楽器、20才からマリンバを演奏なさっているということですが、そのきっかけを教えてください。

打楽器は、中学2年生でラグビー部に在籍していた際、吹奏楽部に入りたいという友人に付き添って部屋に行ったら、その場で部長に勧誘されました(笑)。その後、音楽大学に進んだのですが、世界的マリンバ奏者、安倍圭子氏のコンサートを聴き、雷に打たれたような衝撃を受けたのがきっかけです。紡ぎ出される音の凄みと、ご自身で作曲されたマリンバソロ作品に感動して、この楽器を将来弾いてきたい！と感じました。

マリンバの魅力とはなんですか？

マリンバの魅力は、もちろん音ですが、わかりやすく噛み砕いて言い換えれば、ダイナミックな大きさにもあります。プロが使うものは



SINSKE(マリンバ奏者)

桐朋学園大学音楽学部打楽器科、ベルギーのブリュッセル、アントワープ両王立音楽院各打楽器科を首席で卒業。マリンバ奏者・クラシック打楽器奏者として欧州にて6年間活動を続け、ベルギー放送交響楽団等、オーケストラとソリストとして共演する他、「第3回世界マリンバコンクール」準優勝を始め、多数の国際コンクールにて入賞する。その後2003年にCDデビューと同時に帰国、ポップスからクラシックまで幅広い音楽性で国内外のコンサートホールでの演奏活動を展開。近年、日本舞踊協会の新作公演「創国紀」の音楽・演奏を担当するなど、活動の幅を広げている。

## 藤原道山×SINSKE ～尺八とマリンバによる世界最小オーケストラ～ 和★SHOWA★

尺八の新たな魅力を拓く第一人者として、邦楽のみならず幅広いジャンルで活躍する藤原道山。5オクターブのマリンバを自在に操り、唯一無二の世界観で様々なジャンルを奏でるSINSKE(シンスケ)が、デユオで長崎に初登場！結成8年目となる新時代「令和」に、二人が生まれた「昭和」をテーマに、時代を彩ったクラシックや日本唱歌、ポップスなど、ジャンルを超えた名曲の数々に、オリジナル楽曲を交えお届けします。

2020年1月26日(日) 開場13:30 / 開演14:00  
■中ホール

【全席指定】一般4,000円 25才以下2,000円

〈出演〉藤原道山(尺八)、SINSKE(マリンバ)

〈予定曲目〉交響曲第9番「新世界より」(ドヴォルザーク)、リンゴ追分(米山正夫)

映画「ゴジラ」よりメインテーマ(伊福部 昭)、喝采(中村泰士)

時代を彩ったCMソングメドレー ほか



NBC Classic

文化庁文化芸術振興費補助金  
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

アルカスクラブ先行発売  
10月26日(土)

一般プレイガイド発売 11月2日(土)

# 今、注目の女性サクソフオーン奏者

# 住谷美帆 インタビュー

平日の昼間に開催する人気の「ランチタイムコンサート」に女性サクソ奏者・住谷美帆さんが登場。スロヴェニア国際サクソフオーンコンクールで女性初の優勝を遂げた住谷さんにサクソフオーンの魅力をお聞きしました。



初めての長崎県での演奏  
サクソスの魅力を全身全霊で伝えたい

幸せを運ぶサクソスの優しく  
惹き込まれてしまいそうな音色

メンデルスゾーンの生きた時代に  
もしもサクソスがあったなら

私は昨年、スロヴェニア国際サクソフオーンコンクールで優勝することができました。女性では初ということで、とても誇りに思っています。スロヴェニアという国は綺麗で料理も美味し

私は12才の時から吹奏楽でサクソスを始めました。私の親友のお姉さんがサクソスを吹いていて、その方がとても上手でカッコよくて私もそんな風になりたいと憧れてサクソスを希望しました。サクソスの一番の魅力は豊かな音色だと感じています。

今回、Mプロジェクト公演としてメンデルスゾーンの「春の歌」と「イタリア」より第1楽章をプログラムしました。メンデルスゾーンの生きていた時代にはサクソスがなかったためオリジナルの作品はありませんが、サクソスがこの時代にあつたならば、と想像した時にピッタリ合う曲と、自分の思い入れが強い曲を照らし合わせて選曲しました。

優勝が決まった瞬間は素直に嬉しく、肩の荷が降りたようにホッとしました。同時に今までの努力が報われて良かったなと思いました。私の中で一番の良い思い出です！

佐世保はジャズの街ということで、サクソスは身近な楽器なのかな、と思っています。私はジャズではなくクラシックが専門ですが、美しい曲を吹いている時がサクソスの優しく惹き込まれてしまいそうな音色を一番堪能できるので吹いていても幸せになります。近代になって登場した新しい楽器であるサクソスは機能的に優れているので、実はとても簡単に吹けるように作られています。なので、吹く人の性格や歌心などが比較的簡単に伝わりやすい楽器です。いろんな方の演奏を聴いただけで聴き分けできるのも面白い点だと思います。

もともとピアノを幼少期から習っていたので、私にとってメンデルスゾーンは身近な存在。楽譜もいくつか持っており、その中でも「春の歌」は自分でも弾いたことのある曲です。「春の歌」が持つロマンティックなメロディはサクソスの音色を存分に味わえると思います。ピアノとの絡みにも是非注目ください。

今回、長崎県初上陸となるのですが、素敵な場所で演奏できますこと本当に嬉しく思います。演奏者のかかり重量級プログラムなのですが、サクソスの魅力を感じる皆さんにお伝えしたくこのようなプログラムにしました。楽器はソプラノとアルトの2種類を使用します。息つく間も無いくらい、見所たくさんです！今回聞いてくださる皆様サクソスを聴いて好きになり、そして幸せな気持ちになって帰って頂けるよう、全身全霊で演奏します。会場の皆様とお会いできますことを心から楽しみにしております！

# ピアノの魅力 横山 幸雄

Yukio Yokoyama



日本を代表するピアニスト・横山幸雄さんが  
いよいよ11月にアルカスSASEBO中ホールで演奏します。  
そんな横山さんに、改めて、ピアノの魅力、そして演奏する  
ショパンやメンデルスゾーンについて伺いました。

— 19才の時にショパン国際コンクールで入賞された横山さん。  
ピアノを始めたきっかけを教えてください。

実はピアノを始めたきっかけというのは、特にはっきりとした覚えがありません。物心ついた時には自然にピアノに向かっていたという印象です。

— 横山さんが感じるピアノの魅力とはなんですか？

僕自身が演奏することにより、お客様にピアノの魅力を感じていただく立場なので、ピアノという楽器の持つ表現力の広さを通し作曲家が捧げた作品の数々。それらの作品を演奏する度に深く作品を知り、より作品に深みを感じていく事ができる場所に魅力を感じています。

— メンデルスゾーンの作品や人物像などで  
思い入れがあることを教えてください。

最初のメンデルスゾーンとの出会いはハイフェッツの弾くヴァイオリン協奏曲のレコードで、その後小学校の半ばで rondocapri チョーツを弾いて以降は、学習曲として教えるという事のほうが多く、ピアノトリオのようなごく一部の作品を除けばあまり真剣に取り組む機会は多くありませんでした。また、音楽史上稀に見る早熟の天才であり、そしてとても裕福な家庭に育ったという稀有なこともその音楽に大きな影響を与えていると考えています。

— 今回のプログラムの聴きどころはなんですか？

ショパンもメンデルスゾーンも同じくらいの天才性を感じることは

できますが、簡単に言うとメンデルスゾーンには稀に見る恵まれた境遇がより作品に清涼感を与えているように思います。5人(ベートーヴェン・シューベルト・メンデルスゾーン・リスト・ショパン)のさほど時代も変わらないそれぞれの作曲家の個性とその作品の違いを聴いていただければと思います。

— 横山さんが持つ佐世保のイメージは？

長崎県には日本の西端に位置するせいか、とても開放的なイメージを持っています。

— 最後にメッセージをお願いします。

アルカスSASEBOでは初めての、また、佐世保周辺のホールを含めても久々の演奏会なので、僕としては皆さんに聴いていただけるのを楽しみにしています。ぜひ、足をお運びいただければと思います。

## Profile

横山 幸雄 Yukio Yokoyama (Piano)  
ショパン国際ピアノ・コンクールで第3位入賞(一位なし)。文化庁芸術選奨文部大臣新人賞受賞。2010年ポーランド政府より「ショパン・パスポート」を授与。パリでラヴェルの全ピアノ独奏曲演奏会を開催。ロシアにてノヴォシビルスク交響楽団、ドイツにてグヴァントハウス弦楽四重奏団との共演、ポーランド国内でリサイタル、上海フィル定期公演への登場、コペンハーゲンにてルイーズ指揮デンマーク国立交響楽団と共演するなど海外での活躍も多い。CDは多数リリースし、文化庁芸術祭レコード部門 優秀賞、国際F. リスト賞レコードグランプリ最優秀賞。  
横山幸雄オフィシャル・ホームページ <http://yokoyamayukio.net/>

## 横山幸雄 ピアノ・リサイタル

世界最高峰の「ショパン国際ピアノコンクール」で日本人最年少入賞の快挙以来、人気、実力ともに常に音楽界をリードするトップ・アーティストとして世界各国で活躍中の横山幸雄が初登場！メンデルスゾーンの作品からお得意のショパンの名曲まで、アルカスオリジナルのプログラムを室内楽専用ホールでお楽しみください！

11月3日(日・祝) 開場13:30 / 開演14:00  
■中ホール

【全席指定】一般4,000円 学生2,000円

(予定演目) 英雄ボロネーズ 変イ長調 Op.53(ショパン)、  
ラ・カンパネッラ(リスト)、  
無言歌集より(メンデルスゾーン) ほか

文化庁文化芸術振興費補助金  
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会



NBC Classic

チケット好評発売中

## ランチタイムコンサートVol.21 住谷美帆サクソフオーンリサイタル

平日の昼間に気軽にクラシックを楽しんでいただく1時間のコンサート。2018年スロヴェニア国際サクソフオーンコンクールで、女性初となる優勝を遂げた大注目の住谷美帆が登場！ソプラノサクソとアルトサクソによる多彩な音色と表現力にご期待ください！

12月6日(金) 開場11:00 / 開演11:30(終演予定12:30)  
■中ホール

【全席自由】アルカスクラブ会員500円、一般700円、ペア券1,000円

(出演) 住谷美帆(サクソフオーン)、AKI マツモト(ピアノ)

(予定演目) 月の光(ドビュッシー)、12の練習曲  
作品10-4(ショパン)/編曲:旭井翔一) ほか

文化庁文化芸術振興費補助金  
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会



AKI マツモト(ピアノ)

NBC Classic

チケット好評発売中



photo: Ai Hirano

“踊り”に年齢も国籍も障がいも関係ない♪

# あびちゃん まほさんのダンス ワークショップ

2018年、コンテンポラリーダンス作品「とこしえに～ARKASで～」を上演したダンスカンパニー・セレノグラフィカが再び佐世保へ！今年は年齢も国籍も障がいも関係ない2つのワークショップを行います。長年、表現活動とともにワークショップにも重きを置いている“あびちゃん”“まほさん”の想いを紹介します。

「また佐世保でダンスを通じていろいろな方と関わること、大変うれしいです！」

結成22年、“身体と心に届くダンス”をモットーに活動を続けるセレノグラフィカの隅地菜歩さん、阿比留修一さん。今年は“子ども向け”と“障がい者も参加できる”という2つのダンスワークショップの講師を務めます。

「去年、佐世保の小学校でアウトリーチワークショップを行ったのですが、子どもたちは皆、身体に勢いがあって、賑やかに



2018年、佐世保市内の小学校で行ったアウトリーチワークショップの様子

踊る時と静かに踊る時のコントラストが素晴らしかったです。今回の子ども向けワークショップでは外国籍のお子さんも参加可能ということで、佐世保ならではの可能性を感じています」

昨年のコンテンポラリーダンス公演『とこしえに～ARKASで～』のように、想像力に強く訴えかける彩り豊かな作品を数多く創出する傍ら、ワークショップやアウトリーチ活動にも情熱をそそいでいる2人。あびちゃん、まほさんの愛称で全国各地への遠征を重ね、対象も子ども、若者、高齢者、外国人、障がい者などさまざまなワークショップを行ってきました。

「障がい者のダンスプロジェクトとしては、福岡県北九州市の



北九州芸術劇場×北九州市身体障害者福祉協会アートセンター「レインボードロップス」の一場面

“レインボードロップス”に立ち上げから関わっています。皆さん明るい方ばかりで、障がいの種別や有無に関わらず、身体で虹色のハーモニーを奏でてくれています。佐世保でも、身体で表現したい！踊りたい！という障がい者の方やダンスでいろいろな人とコミュニケーションケーションをとりたい！という方に参加していただけたら嬉しいです」

年齢、国籍、障がいに関係なく、誰もが表現することができる“ダンス”。みなさんも、あびちゃん、まほさんと一緒にその世界に飛び込んでみませんか？

## セレノグラフィカ

隅地菜歩と阿比留修一を中心とした結成22年を迎えるダンスカンパニー。関西を拠点に幅広く活動を展開している。近年は公演、ワークショップを含め、あらゆる世代の人にダンスを届けるべく全国各地へ遠征。450を超える教育機関へのアウトリーチも行い「身体と心に届くダンス」を生み出す日々である。(一財)地域創造「公共ホール現代ダンス活性化事業」及び「同支援事業」登録アーティスト。大阪府障がい者オープンレッジ・ダンスコース講師(2006～2011年)、北九州芸術劇場×北九州市身体障害者福祉協会アートセンター「レインボードロップス」振付・演出。



photo: Ai Hirano

ダンスの楽しさが“ぎゅ～っ”と詰まった2日間

## セレノグラフィカ こどもダンスワークショップ

セレノグラフィカのあびちゃん、まほさんと一緒にダンスを踊ろう！小・中学生であればダンスの経験や国籍は問いません。みんなで踊ったり、自分のアイデアを表現したり、ダンスからもらえる“たからもの”がいっぱいのワークショップです。

**11月30日(土) | 12月1日(日)**  
13:00～17:00

■第2リハーサル室

【対象】小学生(6才～12才/国籍・経験は問いません)

【参加費】500円

【定員】30名(応募多数の場合は抽選)

【受付期間】10月25日(金)まで

【応募方法】アルカスSASEBOで配布中の申込用紙に必要事項をご記入の上、

郵送、FAX、持参にてお申し込みください。

申込用紙はホームページからダウンロードできます。

※応募方法など詳しくは応募チラシまたはホームページをご覧ください

ダンスを楽しむのに“障がい”のあるなしなんて関係ない!

## 障がいのある人もない人も 一緒におどるダンスワークショップ

障がい者のある人もない人も、ダンスを通じてコミュニケーションを深め、個性を認め合うダンスワークショップ。身体で表現したい！踊りたい！という障がい者の方はもちろん、文化芸術による障がい者の社会参画に興味のある方、福祉・医療・介護従事者の方、ダンスが好きな方も大歓迎です。みんなでダンスを楽しみましょう！

**12月14日(土) | 12月15日(日)**  
13:00～17:00

■第2リハーサル室

【対象】障がいのある方および踊ることが好きな方、興味のある方(小学生以上)

【参加費】500円

【定員】30名(応募多数の場合は抽選)

原則、2日間のご参加ですが、1日のみの参加をご希望の場合はご相談ください。

【受付期間】11月15日(金)まで

【応募方法】アルカスSASEBOで配布中の申込用紙に必要事項をご記入の上、

郵送、FAX、持参にてお申し込みください。

申込用紙はホームページからダウンロードできます。

※応募方法など詳しくは応募チラシまたはホームページをご覧ください



©Shuichi Tsunoda

## 南 紫音(ヴァイオリン)

1989年北九州市生まれ。3歳よりヴァイオリンを始める。これまでに篠崎永育、篠崎美樹、西和田ゆう、原田幸一郎の各氏に師事。現在、ドイツのハノーファーに在住し、クシトフ・ヴェグジンに師事。2005年ロニェティポー国際音楽コンクールにおいて第2位を受賞、2015年には、難関で知られるハノーファー国際ヴァイオリン・コンクールで第2位を受賞し、最も期待されている若手実力派ヴァイオリニストの一人である。

私は今、ドイツを拠点に活動しています。住んでいるハノーファーという街は自然も多く、人もとてもあたたかく住みやすい街です。演奏する時は、基本的にどこにいても変わらないのですが、言葉の流れをドイツ音楽の中にも感じたり、部屋が広く天井が高い環境での響きを聴いていると、ドイツ音楽への意識がより広がったように感じています。

豊嶋泰嗣さんには私が10代の頃、ちょうど演奏活動を始めたばかりの時からお世話になっていました。室内楽を一緒にさせていたたり、コンサートマスターとして私がソリストを務めた時にはたくさんアドバイスをいただいたりしました。

特に印象に残っているのは、豊嶋さんのモーツアルトの協奏曲全曲リサイタルに出

演させていただいたときのことで、1曲を演奏するだけでも神経を消耗するモーツアルトの協奏曲を全て1日で、そしてそれだけで終わらず、なんとヴァイオリンをヴァイオリンに持ち替えヴァイオリンとヴァイオリンのためのコンチェルトまでお弾きになられたのです。演奏活動を始めたばかりだった私には、とても衝撃的で、私もこのように、タフでバイタリティー溢れる演奏家になりたいなと憧れました。

この度は大好きな佐世保で、尊敬する豊嶋さんが音楽監督を務められているアンサンブルの皆さまと一緒に演奏させていただきます。

今回演奏する「ヴァイオリンと弦楽合奏のための協奏曲は、なんとメンデルスゾーンがまだ13才の時に作曲しました。端々しく、美しく和声が変わりながら音楽が展開されていき、彼の天才ぶりをうかがえる素晴らしい作品です。クラシックファンの皆さんはもちろん、普段クラシックをお聴きにならない方にも、音楽の美しさを味わっていただけたらと思いますので、是非お楽しみいただけたらと思います。

私は生まれも育ちも北九州。高校を卒業するまで北九州にいましたので、やはり世界中で一番落ち着く場所ですし、今でも日本に帰国する際には北九州を拠点にしています。

ヴァイオリンはたくさん魅力が詰まっている楽器だと思います。ほかの楽器と比べても、音程やボウイング、フィンガリング、ま

た楽器による音色の違いがあったり、逆に同じ楽器を使用しても演奏者によって音が変わってきますので、表現に無限の可能性があり、演奏者の個性が出やすいのではないかと感じています。自分で創り上げる要素が多い分、難しさも感じますが、表現を追求するにはとても魅力的な楽器ですし、演奏を聴き比べるのもとてもおもしろいのではないのでしょうか。

2019年度のチェンバー・ソロイスト・佐世保のメンデルスゾーンのリストは、北九州市出身の女性ヴァイオリニスト・南紫音さんに決定！ドイツ在住ながらも故郷である九州での演奏活動も続ける南さんにインタビューを行いました。



# チェンバー・ソロイスト・佐世保 2019 南紫音とヴァイオリン

## アルカスSASEBOオリジナル室内オーケストラ チェンバー・ソロイスト・佐世保

「音楽で街を元気に！」を合言葉に、日本を代表するオーケストラの首席奏者やソリストなどが集結し、佐世保から全国へ一流の演奏をお届けしているオリジナル企画。4回目となる2020年は、メンデルスゾーン作品のソリストに、北九州出身の実力派美人ヴァイオリニスト南紫音を迎えます。佐世保オリジナルの企画にご期待ください！

**2020年2月23日(日・祝)** 開場13:30 / 開演14:00  
■中ホール

【全席指定】一般6,000円 学生3,000円

(出演) 豊嶋泰嗣(音楽監督・ヴァイオリン/新日本フィル・ソロ・コンサートマスター)

南紫音(ヴァイオリン/ソリスト)、中野振一郎(チェンバロ/ソリスト) ほか

(予定曲目)

二つのヴァイオリンのための協奏曲 二短調 BWV1043(パッサ)

チェンバロ協奏曲 第4番 一長調 BWV1055(パッサ)

ブランデンブルク協奏曲 第6番 変口長調 BWV1051(パッサ)

ヴァイオリンと弦楽のための協奏曲 二短調 MWV.03(メンデルスゾーン)

アイネ・クライネ・ナハトムジーク ト長調 K.525(モーツアルト)



アルカスクラブ先行発売  
**11月30日(土)**

一般プレイガイド発売 12月14日(土)



©Shuichi Tsunoda

バリアフリー事業

地域に住む障がい者にやさしい  
バリアフリーなホールづくり

協力:長崎国際大学

令和元年、アルカスSASEBOでは障がい者が文化芸術活動を通じて社会参画していくための取り組みがスタートします。誰もが文化にふれ、参加できる地域づくりをみんなで考えてみませんか?

① パネルディスカッション

さまざまな障がいを持つ当事者をパネリストとして招き、地域の障がい者を取り巻く環境やさまざまな体験を通して感じたことなどリアルな声を聞く1時間です。

**10月14日(月・祝)** 13:00~14:00 ■大会議室A  
(参加費)無料 (定員)70名(先着順) (申込受付)10月7日(月)まで

② 館内フィールドワーク

長崎国際大学の学生とともにグループに分かれアルカスSASEBO館内のバリアフリー度を調査。後半は調査結果と課題の発表を行います。

**10月28日(月)** 13:30~15:30 ■大・中・イベントホール ほか  
(参加費)無料 (定員)30名(先着順) (申込受付)10月18日(金)まで

※①②ともに詳しい応募方法等は公演チラシまたはアルカスSASEBOホームページをご覧ください。

ワークショップ

セレノグラフィカ こどもダンスワークショップ

**11月30日(土)・12月1日(日)**

■第2リハーサル室 ※詳しい募集内容は7ページをご覧ください。

アルカス演劇さーくる  
おとなのための演劇ワークショップ

**12月7日(土)・8日(日)**

■第1リハーサル室 ※詳しい募集内容は11ページをご覧ください。

障がいのある人もない人も  
一緒におどるダンスワークショップ

**12月14日(土)・15日(日)**

■第2リハーサル室 ※詳しい募集内容は7ページをご覧ください。

第8回 させぼ文化マンス  
メインプログラム  
楽園祭  
11月16日(土)・17日(日)  
@アルカスSASEBO  
ダンス、蚤の市、映画、合唱、歌、アート、書道、芝居……  
佐世保の文化がアルカスSASEBOにあふれます!

中ホール学生  
ワンコイン会員募集!  
¥500  
小学生から大学生限定で、アルカス指定の中ホール公演を500円で鑑賞できるワンコイン会員募集中!  
クラシック音楽などの公演を気軽に体験できるチャンスです!詳しくはホームページをご覧ください。

アルカス館内でお子様を預かります。  
託児サービスもございます!  
(対象)未就学児(1才以上)  
(料 金)一人につき アルカスクラブ会員500円/一般1,000円  
(申 込)先)佐世保ステーション保育園 TEL0956-20-0900  
(受付時間)月~土 10~20時  
(申込締切)対象公演の4日前まで

アルカスSASEBO文化茶話  
スペシャル  
「チェンバー・ソロイスツ・佐世保」を  
100倍楽しむレクチャー&コンサート  
**12月20日(金)** 開演18:30 ■中ホール  
※詳しい公演情報は裏表紙をご覧ください。

藤原道山×SINSKE~尺八とマリンバによる  
世界最小オーケストラ~和 ★SHOWA★

**2020年1月26日(日)** 開演14:00 ■中ホール  
※詳しい公演情報は2・3ページをご覧ください。

アルカスSASEBOオリジナル室内オーケストラ  
チェンバー・ソロイスツ・佐世保

**2020年2月23日(日・祝)** 開演14:00 ■中ホール  
※詳しい公演情報は6ページをご覧ください。

その他

アルカスSASEBOファミリーコンサート  
in 伊万里市民図書館

アルカスSASEBOロビーコンサート運営委員会を中心とする地元演奏家がゲストを迎えてお届けする毎年恒例のアウトリーコンサート。今回のゲストは佐世保出身の唄方・東音野口悦至さん。長唄で奏でる和の響きをお楽しみください。

**11月9日(土)** 開場15:00/開演15:30 (終演予定16:30)

■伊万里市民図書館  
【全席自由】入場無料

〈出演〉東音野口悦至(長唄)  
松尾律子(ソプラノ)  
小田原広子(メゾ・ソプラノ)  
釣谷玲水(フルート)  
谷口正美(コントラバス)  
梶原由香里(ピアノ) ほか

〈予定曲目〉  
秋のメドレー ほか

文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会



アルカスSASEBOロビーコンサート Vol.74

クリスマス前の開催となる今回は、させぼ夢大学による「バラの折紙クリスマスツリー点灯式」の後に開演します。気軽にご来場ください。

**11月30日(土)**

17:00~18:00  
■エントランスロビー

共催:(公社)させぼ夢大学

文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会



Zama'S.(大宅華琳・柴田楓/フルート、松井翼真/ピアノ)



アルカスSASEBOジュニアオーケストラ

アルカスクラブ会員限定バスツアー

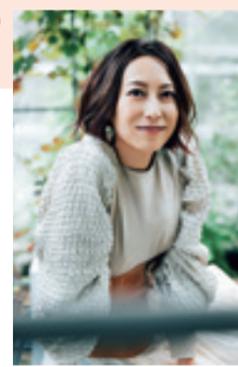
第2弾 11月20日(水) 日中文化交流協定締結40周年記念 特別展「三国志」  
第3弾 12月3日(火) 劇団四季「ライオンキング」日帰りバスツアー  
※詳しいツアー情報は10ページをご覧ください。

一青窈 TOUR 2019-2020  
窈窕關關 (YO-CHO-CAN-CAN)

“平成で最も歌われた楽曲”に選ばれ、世を越えた大ヒット曲「ハナミズキ」や、鮮烈デビューを飾った「もらい泣き」など数々のヒット曲を持つ一青窈の唯一無二の歌声をぜひ会場でお楽しみください!

**11月29日(金)** 開場18:30 開演19:00  
■大ホール  
【全席指定】6,800円

※3才以上はチケット必要。  
3才未満のお子様は保護者1名につき、1名までは膝上での鑑賞は無料。  
席が必要であれば、有料。



チケット好評発売中

親子で楽しめるオーケストラコンサート♪  
アルカス“キラっ都”させぼファミリーコンサート

**12月1日(日)** 開場13:30 開演14:00  
■大ホール  
【全席自由】一般1,500円  
子ども(3才~高校生)500円

〈出演〉清水醒輝 (指揮/アルカスSASEBOジュニアオーケストラ指揮指導者)  
アルカス“キラっ都”オーケストラ(管弦楽)  
〈予定曲目〉「カルメン」より闘牛士(ピゼー)ほか

関連企画 指揮者体験&楽器体験の参加受付中!

今年はコンサート中の指揮者体験と終演後の楽器体験を開催。どちらも事前受付(申込多数の場合は抽選)ですので、たくさんのご応募をお待ちしています。詳しくは公演チラシをご覧ください。

文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

松山千春コンサート・ツアー2019「かたすみで」

8年ぶりとなる佐世保でのコンサート。圧倒的な歌唱力でお届けする名曲の数々とトークをお楽しみください。

**12月10日(火)** 開場18:00 開演18:30

■大ホール  
【全席指定】8,800円  
主催:BEA 共催:アルカスSASEBO  
アルカスクラブ先行発売 10月10日(木) 一般プレイガイド発売 10月27日(日)



中ホール

横山幸雄 ピアノ・リサイタル

**11月3日(日・祝)** 開演14:00 ■中ホール

※詳しい公演情報は5ページをご覧ください。

ランチタイムコンサートVol.21  
住谷美帆サクソフォーンリサイタル

**12月6日(金)** 開演11:30 ■中ホール

※詳しい公演情報は4ページをご覧ください。

最新 LINE UP

& Information | 2019 10月 → 2020 2月

※都合により催しの日程、内容等が変更される場合があります。ご了承ください。  
※指定席の学生券(小~大学生)はアルカスSASEBO及びチケットぴあ、ローソンチケット、イープラスのみでの取り扱いです。(ご購入及び公演当日、学生証の提示をお願いする場合がございます。)  
※特に明記のない催しについては、未就学のお子様のお入場はご遠慮いただきます。  
※料金はすべて税込表示となっております。

大ホール

佐世保JAZZ at アルカスSASEBO 2019

**10月6日(日)**

開場14:00/開演14:45(終演予定21:00)  
■大ホール  
【全席自由】大人4,000円 ペア券7,000円  
※各席当日500円増  
学生(小~高校生)無料

〈出演〉渡辺香津美ジャズ帰郷プロジェクト  
TOKUGEST今陽子  
ウラジミールシャラノフ トリオ  
Eiko and Eriko featuring 山近拓音  
佐世保ジャズスタディビッグバンド

主催:佐世保JAZZ実行委員会  
いーぜる/0956-25-1170  
国際運輸/0956-39-0011  
共催:佐世保商工会議所青年部/アルカスSASEBO  
協力:佐世保ジャズファンクラブ



チケット好評発売中

鼓童ワン・アース・ツアー2019「道」

世界各国からも称賛の太鼓芸能集団「鼓童」が2年ぶりにやってきます!

**10月10日(木)** 開場18:00 開演18:30

■大ホール  
【全席指定】S席6,000円 A席4,000円

〈演出〉船橋裕一郎(鼓童代表)  
〈出演〉山口幹文、齊藤栄一、見留知弘、中込健太、地代純、三浦康暉、渡辺健吾 ほか

〈予定演目〉三宅、モノクローム、大太鼓、屋台囃子 ほか

主催:KTNテレビ長崎、北前船  
共催:アルカスSASEBO

文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会



チケット好評発売中

親子で楽しめる1時間半のクラシックコンサート♪  
ランチタイムコンサートスペシャル  
うたたねクラシック

**10月27日(日)**

開場10:30/開演11:00(終演予定12:30)  
■大ホール  
【全席指定】大人2,000円  
子ども(4才~高校生)1,000円

〈出演〉ふかわりょう(MC)、遠藤真理(チェロ)  
三船優子(ピアノ)、林美智子(メゾソプラノ)  
川久保陽紀(ヴァイオリン)

〈予定曲目〉  
無伴奏チェロ組曲第1番より  
第1楽章(パヴァ)ほか

NBC Classic  
文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会



チケット好評発売中

## 『言論は日本を動かす』

『言論は日本を動かす』(全10巻)は私が編集者時代に手掛けた最後のシリーズである。明治以降の近代日本の言論人100人を取り上げ、その業績と影響についてまとめたもの。多彩な人物を対象に、それぞれ当時の一流の筆者に依頼して書いてもらった。

編集委員は、政治評論家・内田健三、評論家・粕谷一希、作家・丸谷才一、東大法学部教授・三谷太郎、劇作家・山崎正和の五氏。

内田さんは、共同通信の論説委員長を経て政治評論家になった人で、温厚な人柄だった。細川内閣のブレインの一人で、そのころはよくテレビにも出演していた。

粕谷さんは、中央公論の編集長で名を挙げた。後に雑誌「東京人」を主宰して大きな影響力を与えた。東京にいるころ、私は大変お世話になった。

丸谷才一さんは、有名な作家で名エッセイスト。目黒のマンション住まいだった。「私のところは『目黒のサンマ坂 丸谷才一』で郵便が届く」と笑っていて、冗談好きの先生だったから、それも冗談だろうと思っていたら、本当だったようだ。英文学者なのに、住まいでは着流しで、書齋の本も和綴じ本が多かった。本棚に並ぶと

フィールドワークに高校生ワークショップ  
2020年に向けて今夏は演劇がアツかった！

アルカスSASEBOが長年取り組んでいる演劇事業「アルカス演劇さーくる」では、開館20周年を迎える2020年に市民が参加できる舞台を企画しています。その準備段階として、この夏、2つの取り組みを行いました。

地元の人に話を聞いて戯曲づくりのタネを見つける「おはなしのタネ発見フィールドワーク」では、11名の市民が事前に募集した「佐世保のフシギ」から「エレナ」「万津6区」「蜂の家」「松浦鉄道」取材。最後は自分が興味を持ったことを記事にして発表することで、我がまちの魅力を改め



熱く語っていただいたエレナの中村会長と一緒に。



先代の想いがつまった蜂の家のシュークリーム。

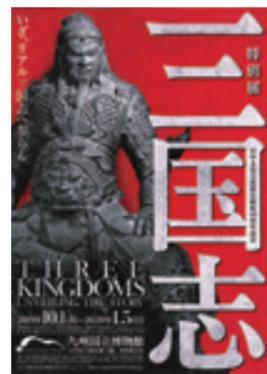


高校生の笑顔とフレッシュな発想が印象的でした。

## ARKAS CLUB INFORMATION

日中文化交流協定締結40周年記念  
特別展「三国志」

日本でも、小説、マンガ、人形劇など、様々な切り口から広く親しまれ人気の高い「三国志」。本展では、近年中国で発掘された選りすぐりの考古資料からその実像に迫り、これまでの三国志を越えた考古学ならではのリアルな三国志像を紹介します。九州国立博物館入場券・ご昼食・往復バス運賃がセットになったお得なプランです。ぜひご参加ください！



関羽像 青銅製  
明時代・15～16世紀 新郷市博物館蔵

劇団四季  
「ライオンキング」

7月に実施した劇団四季「ライオンキング」鑑賞バスツアーが好評のため再び開催！S席鑑賞チケット、食事、往復バス運賃がセットになったお得なプランです。アルカスクラブ会員ではない方も、ぜひ入会してお申し込みください。



〈催行日時〉12月3日(火)  
〈会場〉キャナルシティ劇場(福岡) 〈定員〉40名  
〈旅行代金〉オレンジ・ゴールド会員13,000円、ホワイト会員14,000円  
〈応募方法〉往復ハガキに下記の必要事項を記入の上、ご応募ください。

【往信表面】〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町2-3  
アルカスSASEBO「ライオンキング」バスツアー係  
【往信裏面】応募者の①会員番号、②郵便番号、③氏名、④生年月日  
⑤電話番号

【返信表面】応募者の郵便番号、住所、氏名  
【返信裏面】何も記入しないでください。

注意事項 ハガキ1通につき1名だけの応募となります。事前のアルカスクラブ入会が応募条件となります。記入内容の不備や料金不足のハガキは受付できません。10月1日より郵便料金が改定されますのでご注意ください。

〈応募期間〉10月1日(火)～10月11日(金)まで(当日消印有効)  
※応募多数の場合は、抽選となります。その後、当落の結果を返信用ハガキにてお知らせします。当選の方は10月31日(木)までにアルカスSASEBOチケットカウンターにてお支払いをお願いします。  
※スケジュール等の詳細はバスツアーのチラシをご覧ください。

## お客様の声 ～公演アンケートから～

佐世保のもっと深い部分を知りたいと思って参加しました。個人では話を聞くことができない人たちに、質問を投げかけ、そこから佐世保のことを知っていくのがとても面白かったです。(30代・女性)

令和元年7月13日(土)、14日(日)おはなしのタネ発見フィールドワークより

こにし そうじゅう  
小西宗十

1942年長崎県北松浦郡小値賀町に生まれる。中学・高校を佐世保で過ごし、1967年東大仏文科卒業。21年間、講談社出版研究所に勤務し編集に従事。1988年佐世保に帰郷。

いうよりも違い棚に積むという感じ。丸谷さんはどんな短い挨拶も文章に書いてそれを読まれた。自分の書いたものに絶対の自信を持っていたのだろう。物書きのお手本というべきだ。

三谷さんは寡黙で実直、いかにも東大教授という感じだった。しかし平成天皇退位の折、急に新聞テレビでクローズアップされて、私はびっくりした。三谷さんは宮内庁参与として、平成天皇のご相談にあずかっていたというのだ。平成の忠臣は三谷さんに極まる、と私は内心思っている。

山崎さんは、頭脳明晰、恐るべき知識人だった。私は、この仕事よりずっと前に、その場はどこだったか忘れたが、江藤淳、高坂正堯、山崎正和の三氏が、そろってシンポジウムで話すのを見たことがある。目から鼻へ抜けるというのか、その能弁ぶり、その堂々たる態度、その回転の速さ、まるで音楽を聴いているかのような感じに襲われたのを覚えている。

この五人が集まってもらって編集会議をかさねるのである。いずれも「一城の主」議論が白熱すると竜虎のように吠え合う。編集者は猛獣使いでないと務まらない。

小西宗十(エッセイスト)

## アルカス演劇さーくる おとなのための演劇ワークショップ

アルカスSASEBO開館20周年の記念事業として企画している市民参加舞台の前段階として行う学生・一般向け演劇ワークショップ。ファシリテーターは佐世保市出身の俳優・演出家、宮原清美さんです。地元で演劇に携わっている方はもちろん、経験はないけれど演劇に興味があるという方も大歓迎！ここから2020年度の演劇作品づくりにもつながっていきますのでご応募、お待ちしております。

### ワークショップファシリテーター 宮原 清美



おたがさきゆか

佐世保生まれ(佐世保北高等学校出身)。九州大谷短期大学 国文学科 演劇放送コース(現・演劇放送フィールド)卒業。福岡の劇団「空間再生事業 劇団GIGA」に所属し国内公演・韓国公演にメインの俳優として出演。その後、拠点を東京へと移し現在はフリー。各地の劇場や市民の方々と演劇で繋ぐワークショップでファシリテーターとしても活躍している。また、演技トレーナーとして若手俳優や声優の育成も務める。2018年、佐世保市と札幌市の女優6名にて創作したアルカス演劇さーくる×吟ツツの会「マグリリアの花たち」の演出を務めた。



文化庁文化芸術振興費補助金  
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会